

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	デザイン技術	2	1	デザイン	必修	デザイン技術（海文堂）

1. 学習の到達目標

デザイン技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に創造し応用する能力と態度を育てる。一年時では、学習指導要領における（1）デザインの基礎、（5）デザイン企画の内容を学習する。教科書の136ページまでを学習し、以降は2年時で取り扱うものとする。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	デザインを取り巻く技術について関心を持ち、日常生活の中にある事象を、デザインの観点で多角的に分析する意欲と、自分の創造につなげる態度を持とうとする。	デザインに関する知識や技術が実際の表現にどう活用されているかを多角的に捉えることができ、デザインが社会に対して担う必要性や責任、重要性などを学習した内容から客観的に判断できる。	デザインに関する知識や技術を実際の創造、表現活動や社会と照らして、客観的なプレゼンテーション（分析や討論）ができ、またそれらが有機的に反映された自己のデザイン表現ができる。	デザインに関する各分野の知識や技術を的確に把握し、実際の創造表現活動に活用、応用できる能力を持ち、社会におけるデザインの役割や責任、必要性を理解している。
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況（ノート）、提出物の状況、提出課題および定期テストなどを総合的に判断して評価します。			

3. 教科からのメッセージ

デザイン技術はデザインを学ぶうえで、知識として身につける重要な科目です。デザインの基本的な考え方、デザイン企画やマーケティングの実際的な内容を学習します。また、座学で学習した内容の確認としての演習を取り入れることもあります。

1年 デザイン技術 年間指導計画表

単位数（2単位） 教科書：デザイン技術（海文堂出版株式会社）

目標	デザイン技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に創造し応用する能力と態度を育てる。		
月	大項目	中項目	時数
4	第1章 はじめに	第1節 デザインとは 第2節 デザインの領域 第3節 造形活動とデザイン 第4節 デザインの展開と未来	6
5	第2章	第6節 色彩	14
6	第2章 デザインの基礎	第1節 デザインの用具と用法	6
7		第2節 観察と表示	10
9	第2章 デザインの基礎	第3節 形態と構成の原理	24
10			
11	第2章 デザインの基礎	第4節 平面構成	10
12		第5節 立体構成	
1			
2			
3			

